

News Letter

■2009年11月5日発行 ■編集・発行／三重大学高等教育創造開発センター

教育支援の
リソース

三重大学における学習・教育支援環境 「附属図書館が提供するサービス」

② 附属図書館が提供するサービス

附属図書館では、先生方が授業を運営されるにあたって、学生、そして先生ご自身に多様なサービスを提供しております。学生の学習活動を支援する主なサービスは次のとおりです。

- ① 学生用図書推薦
- ② レファレンス・サービス(参考調査)
- ③ パス・ファインダー
- ④ 情報ガイダンス(情報リテラシー教育支援)
- ⑤ 学生ポータルデスク

①は、学習に必要なとなる基礎的な専門図書を先生方に推薦していただく制度です。担当する科目の学習や大学生としての生活の中で必要となる図書を広くご推薦いただければ幸いです。

②は、文献調査や事項調査など図書館が利用者の情報探索の支援をするものです。気軽に利用するように、授業の中でも学生にご紹介いただければ幸いです。

③は、特定のテーマに関する情報を探索するのに有用な情報源とその手掛かりを標示した教材です。レポート課題を与えるときの補助教材としてご利用いただけます。附属図書館のホームページに実際の授業で使用したものをアップしています。

④は、学生が効果的・効率的に情報検索やレポート作成ができるように支援する講習会です。各科目の実情に合わせて内容を調整できます。詳しくは後で述べます。

⑤は、附属図書館ホームページに用意している学生向けの図書館利用案内です。授業の中で、必要に応じて、学生にご紹介下さい。

以上のように、附属図書館では、学生の学習活動を支援するために、多様な支援を実施しております。存分にご活用いただければ幸いです。附属図書館が提供するサービスについて、ご要望やご不明な点がありましたら、下記の【連絡窓口】まで、いつでも気軽にご連絡ください。

連絡
窓口

- ①図書担当、内線2205
lib-tosho@ab.mie-u.ac.jp
②～⑤
情報リテラシー担当(③と④は柴田, 峯)
内線2208, literacy@ab.mie-u.ac.jp

② 教員ポータルデスク

附属図書館のホームページには、「教員ポータルデスク」(<http://www.lib.mie-u.ac.jp/faculty/>)も用意しています。図書や雑誌の購入の手続き、文献複写の申込の手続きなど、先生方にとって図書館のサービスを利用しやすくなるような窓口になっています。

The screenshot shows the Faculty Portal Desktop interface. At the top, there are navigation links: Home, News, Calendar, and MU-OPAC. Below this, there are several service categories listed with green icons: 教員ポータルデスク (Faculty Portal Desktop), 教員ポータルデスク (Faculty Portal Desktop), and 教員ポータルデスク (Faculty Portal Desktop). A section titled 'お知らせ' (Notice) mentions a service for faculty members. The main content area is titled '図書館サービスガイド' (Library Service Guide) and is divided into three columns: 研究支援 (Research Support), 図書館利用 (Library Use), and 教育支援 (Education Support). Each column lists various services such as book recommendations, reference services, and information literacy training.

② 情報リテラシー教育支援

ここでは、三重大学の附属図書館が提供するサービスの目玉でもある情報リテラシー教育支援の現状をご紹介します。例えば、全学必修となっている共通教育科目「情報科学基礎」では、授業の1コマもしくは2コマを、図書館員が担当する情報検索やレポート作成の講習会にあてています。

平成20年度の実施状況は下表のとおりです。

講習会の内容	回数	人数
図書館ツアー (オリエンテーションセミナー等)	20	320
情報科学基礎1コマ (情報検索入門)	9	421
情報科学基礎2コマ (情報検索入門)	16	751
情報科学基礎2コマ (レポートの書き方)	16	743
レポートの書き方入門	4	116
プレゼンテーション入門	5	58
情報検索 (講義の1コマ) 海外文献	7	157
〃 国内文献	13	205
情報検索 (研究室オーダーメイド) 海外文献	13	74
〃 国内文献	1	17
書庫利用ガイダンス (学部生向け)	2	24
合計	104	2,862

「情報科学基礎」以外の情報リテラシー教育支援についても、多くのゼミや科目の中で実施させていただいています。図書館がパッケージ化した支援を実施することもあれば、各科目の課題等に対応させたオーダーメイド型の講習会も実施しています。

このオーダーメイド型の講習会では、各科目のメニューを作成する過程において、図書館員が先生方と打合せを行います。これによって、図書館員は各科目で与えられた課題のテーマについて理解を深め、学生がこの課題を効率よく、また、効果的に達成できるように支援することができるのです。

◎ 教員による図書館サービスの周知

図書館が提供しているサービスや事業について、図書館側が考えているほど、学生や先生方に周知されていないことに気づいて、愕然とすることがしばしばあります。そして、「図書館職員は宣伝がへただから」という外野からの声に自らも納得して、「広報戦略」を如何にすべきかなどと日本の図書館界全体でも真面目に悩んだりしている状況もあります。ですが、冷静になって考えてみると、三重大学の中でも図書館だけでなく他の部署のサービスについても知られていないことが多くあります。

サービスの利用者になって初めて、そこから発信されるメッセージが自身に関係するものであると受け止められるようになると思います。このことは、日常のニュースでも経験することです。卒業間近になってこれまで一度も図書館に来なかったという学生もいました。図書館に学生を向かわせる力は、図書館側もできる限りの努力はしておりますが、何とんでも先生方にあります。授業の中で、不明な点があれば図書館に気軽にたずねるように学生に伝えていただくことにより、人的資源を含む図書館のリソースが有効に活用されることとなります。

現在の図書館の座席数は、学生総数の1割弱(674席)を充足する程度です。ですから、前期・後期の定期試験の時期に450人足らずの利用者で実質的に飽和状態になることもあります。図書館が効果的に活用されるようになれば、このような問題も明らかになってくると思います。その時々、問題を解決しながら、更なる学習の支援を充実させていきたいと考えています。

本稿の内容は、2009年9月24日に実施した全学FDの発表内容にもとづいています。

◎ 充実した図書館サービスのために

『大学生生活満足度調査』の自由記述において毎年のようにあげられる意見に、「図書館の図書が古い」というものがあります。少なくとも授業で必要となる図書はあらかじめ揃えておこうと考えて、シラバスに掲載された図書はすべて購入するようにしています。ですが、多くの科目で「参考図書は授業の中で紹介する」となっているために、図書館が十分に対応できないのが現状であると言えます。

シラバスの登録後であっても図書リストさえあれば随時購入していくことができます。「古い」ということが「ベストセラー小説が少ない」ということを意味するのでない限り、このような意見も、先生方と図書館との連携が進むことによりほぼ解消されるものと期待しています。推薦図書制度もありますので、先生方には、授業で必要な図書を附属図書館まで、どんどんご注文いただきたいと思えます。

◎ おわりに

以上のように、附属図書館は、学生の学習を支援するためのサービスに加えて、先生方の教育や研究についても広くサービスをしております。

学生、先生ともに、大学における学習・教育支援機関としての附属図書館を存分にご活用いただきたいと思っております。附属図書館の関係者一同、ご利用をお待ち申し上げております。

(学術情報部情報図書館チーム 萩野三明)

三重大学学術機関リポジトリ (MIUSE) と 統合検索システム ISee について

機関リポジトリ (ミュージズ) につきましては、現在、いろいろな機会に学術雑誌掲載論文などのご提供を先生方をお願いしているところです。ミュージズに搭載された論文を国会図書館や海外サイトなど12のデータベースからの文献とまとめて検索するシステム ISee (アイ・シー) をご用意して蓄積情報の利活用の促進を図っております。三重大学 Moodle のトップページにも三重大 OPAC や CiNii など4つのデータベースから検索する簡略版の検索ボックスを設置しておりますので、授業等においてもご活用いただければ幸いです。

